

【2018.10.16】平成30年度救命講習会を開催しました

環境安全推進センターでは富山消防署指導の下、10月3日（水）に五福キャンパス黒田講堂会議室にて、普通救命講習会を実施しました。学生と事務系職員あわせて22名が受講しました。

この救命講習会は自らの周囲に重篤な傷病者が発生した場合に、適切な応急処置を行うことや、公共施設等に設置してある”自動体外式除細動器（AED）”の使用方法について、正しい知識と技術を身につけることを目的として開催しています。

講習会では、講師の方から心停止の予防や応急手当の重要性について説明があった後、ダミー人形を用いて心肺蘇生法を学びました。参加者は一人ずつ、胸骨圧迫や人工呼吸、AEDを用いた実技を体験しました。

参加者は熱心に講師の話を聞き、質問を交えながら実技に取り組みました。講習会の終盤になると、参加者は学んだ心配蘇生法を手順どおりに行うことができるようになり、大変有意義な講習会となりました。講習会終了後には、富山消防署より参加者に修了証が授与されました。

